

米原公民館の指定管理者問題

調査特別委設置へ

市会

米原市議会は16日再

開した6月定例会で、約1億円を支出。昨年度の会計処理に不適切

な点があるとして市教委が、同法人の事業報告や決算を詳しく調べ

ている。

本会議では、決議提案者の一人、北村喜代

信市議が、同法人について「受託業務を別団

体に再委託し、税務申告もなされていない恐れがある」と指摘、出

米原公民館は同法人

が2006年度から指定

管理者となり、市が

問を投げかけた。

同法人は「昨年度監査を受けており、結果が出ていないので何と

過疎地支援へ

水源の里条例

県初、米原市会可決

米原市議会は16日、

市内の過疎高齢化が進む地区の持続的発展を

支援する「水源の里ま

いばら元気みらい条例」を可決した。過疎

も言いようがない」としている。

98条委は大澤勉議員を委員長とし、市議10人で構成。伝票や事業報告書などの提出を求めて検査し、9月定例会で報告する予定。

(西河公嗣)

高齢化地区に対する独自の条例は県内で初。

条例は、高齢化率40

%以上で、連携して地域活性化に取り組む複

数の集落を指定地域にする。定住対策促進、

特産品対策、農林業従

事者育成などを5年間支援する。市は条例を